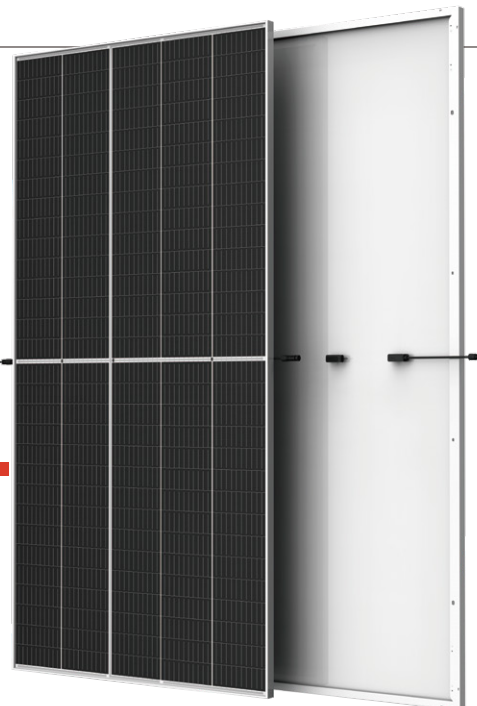




バックシート単結晶モジュール



515W

最大出力

495-515W

出力範囲

21.4%

最大変換効率

0~+5W

出力許容公差

トリナ・ソーラーは、太陽光エネルギーのトータルソリューションの世界的有数のプロバイダーです。1997年の創立以来100以上の国と地域に事業を展開しています。当社は、太陽電池モジュール、蓄電システム、スマートPVシステムおよびスマートO&Mの開発と共に、プロジェクト開発、資金調達、設計、施工、建設、O&Mなどのための独自のシステム統合ソリューションをお客様に提供しています。2021年末までに、世界中で77GW以上の太陽光発電モジュールを出荷し、5.5GWのソーラープロジェクトを世界中の送電網に接続しました。

トリナ・ソーラーは、2018年にエネルギーのIoT (モノのインターネット) ブランド「Trina IoT」を立ち上げ、この分野のグローバルリーダーになるべく全力で取り組んでいます。トリナ・ソーラー・ジャパン株式会社 〒106 0032 東京都港区六本木三丁目2番1号 六本木グランドタワー 32F www.trinasolar.com/jp

総合的な製品とシステム認証

IEC61215/IEC61730/IEC61701/IEC62716/UL61730

ISO 9001: 品質マネジメントシステム
ISO 14001: 環境マネジメントシステム
ISO 14064: 温室効果ガス放出検査
ISO 45001: 労働安全衛生マネジメントシステム



製品

TSM-DE18M(II)



高い顧客価値

- LCOE(均等化発電原価) BOS(周辺機器コスト)の削減、投資回収期間の短縮
- 従来品と比較し初年度及び経年劣化率特性を向上
- 市販されている標準周辺機器との適合性確認済
- 従来品と比較し高出力・高効率に依る高い投資効率を実現



最大定格出力510Wを実現

- 210mmシリコンウェーハと1/3カットセル技術をベースにした大型セル使用
- 高密度実装技術の採用により最大21.2%のモジュール変換効率を実現
- 抵抗・高受光・高効率化を実現するマルチバスバー技術を標準搭載



信頼性の向上

- ダメージレスカッティング技術(NonDestructiveCutting)の採用によりマイクロクラックの発生を最小化
- 高品質モジュール材料の選定、厳しいセル製造プロセス管理により耐PID (電圧誘起出力劣化) 確保
- 塩害、アンモニア、砂、高温及び高湿度地域のような厳しい環境で耐久性
- 耐荷重: 正圧5400Pa(積雪、風) 負圧2400Pa 裏面(風) 性能



高い発電量

- 第三者試験機関で確認された優れたIAM(入射角変更因子)と低照度特性
- 影の影響を低減するクラスタ回路設計を採用

VERTEX バックシートモジュール出力保証

